

開講年次・時期	1年通年	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA110	科目名	芸術(茶道)	担当者名	對馬 恵美子
授業の概要	日本の伝統文化の一つである「茶道」を学ぶことにより、芸術の一端に触れ日常生活におけるこころのゆとりの大切さや環境に配慮するところを育むことを学ぶ。				
科目の到達目標	立ち振る舞いを含めた茶道の基礎を身につけ毎回の授業を通して学生祭などの行事でお茶会を自分たちで開催できるようになる。				
DPの観点	②専門知識・技能 ⑥幅広い教養 ⑧社会性				
授業時間外学修(予習・復習)	茶道は平素の生活と直接結びつくことが多いと思われるので日常生活においても、座り方、立ち方、歩き方、床の間の拝見の仕方、客の動作など自然にできるように心がける。意識的に毎日15分程度立ち振る舞いを復習する。				
フィードバックの方法	毎回の授業において、授業担当者より各学生にフィードバックを行う。				
単位認定の要件	毎回の授業の積み重ねにより、学生祭のお茶会に於いて準備から片づけまでの一連の流れをひとつひとつ丁寧にかつ優雅に行えるようになることが単位認定の要件である。				
評価の方法・割合(%)	授業内活動100%				
履修上の注意事項	演習の授業なので、毎回出席することが望ましい。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			茶道について 客作法	②⑥	お手前評価
2			客作法	②⑥	お手前評価
3			略盆点前 客作法①	②⑥	お手前評価
4			略盆点前 客作法①	②⑥	お手前評価
5			略盆点前 半東作法①	②⑥	お手前評価
6			薄茶点前(基本) 半東作法①	②⑥	お手前評価
7			薄茶点前(基本) 半東作法②	②⑥	お手前評価
8			薄茶点前(基本) 半東作法③	②⑥	お手前評価
9			薄茶点前(お棚) 半東作法 学生祭準備①	②⑥	お手前評価
10			薄茶点前(お棚) 半東作法 学生祭準備②	②⑥	お手前評価
11			薄茶点前 学生祭での点前①	②⑥	お手前評価
12			薄茶点前 学生祭での点前②	②⑥	お手前評価
13			薄茶点前 学生祭での点前③	②⑥	お手前評価
14			学生祭準備	②⑧	お手前評価
15			学生祭でのお茶会開催	②⑧	お手前評価
期末試験					

使用テキスト	
参考文献 参考URL	『江戸千家 基本の点前』『客作法・略盆・立礼・江戸千家入門』
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働能力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--